

かんたん！ セットアップガイド

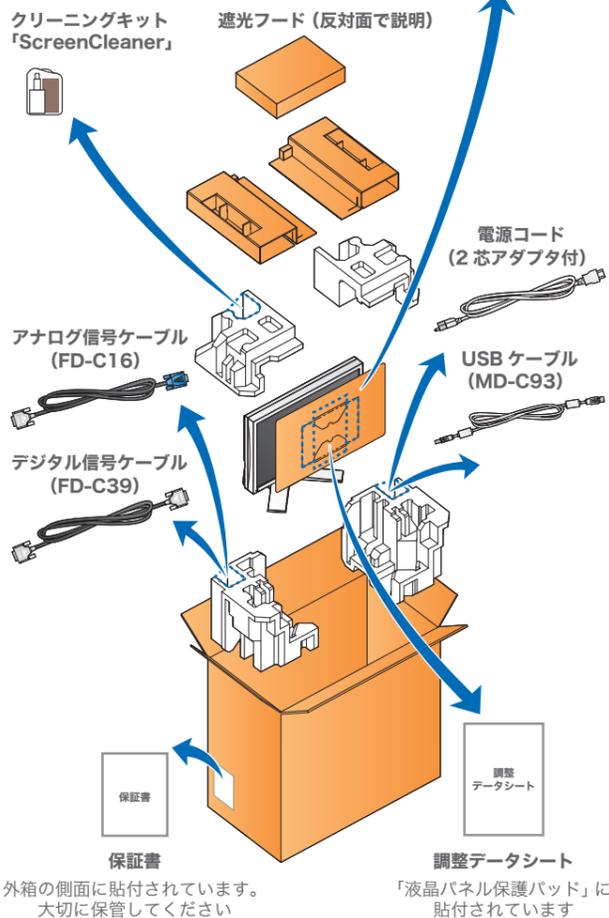
「接続」から「キャリブレーション環境の準備」まで

ColorEdge® CG222W

Step 1 パッケージの内容を確認する

モニターを取り出すときは、先に付属品を取り出してからモニターを静かに引き上げてください。

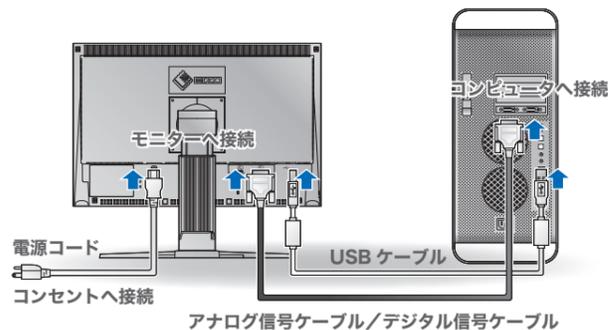
- ・かんたん！セットアップガイド（本書）
 - ・ユーザー登録のお願い
 - ・PCリサイクルマーク申込書（ハガキ）
 - ・お客様相談窓口のご案内
 - ・ColorNavigator クイックリファレンス
 - ・セットアップマニュアル
 - ・使用上の注意
 - ・他社製アーム（スタンド）取付用ネジ
- ・EIZO LCD ユーティリティディスク
 - ・キャリブレーションソフトウェア ColorNavigator
 - ・取扱説明書（PDF） ColorEdge CG222W ColorNavigator
 - 他



注意！
測定器は、本製品に付属しておりません。別途、お求めください。
対応測定器については、弊社ホームページ <http://www.eizo.co.jp> を参照してください。

Step 2 接続して画面を表示する

注意！
モニター、コンピュータ、周辺機器の電源は切った状態で接続してください。



アナログ信号ケーブルとデジタル信号ケーブル

モニターをコンピュータに接続するには、アナログ接続とデジタル接続の2つの方法があります。どちらを使用するかは、コンピュータの機種によって異なりますので、コネクタの形状を確認して、ケーブルを接続してください。

モニターのコネクタ	接続ケーブル	コンピュータのコネクタ
DVI-I	[アナログ信号ケーブル] FD-C16 アナログ接続	DVI-I
DVI-I	[デジタル信号ケーブル] FD-C39 デジタル接続	DVI-I

USBケーブル

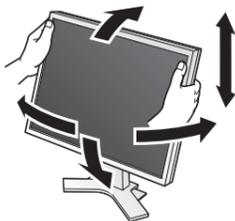


注意！
USBケーブルは、キャリブレーションをおこなうために必要です。必ず接続してください。

モニターの高さや角度の調整

モニターの左右を両手で持ち、高さを調整します。角度は、前後または左右に動かして調整します。

画面を目線の高さか、やや下になるように調整すると、目の疲労が少なくなります。



Step 3 キャリブレーション環境を準備する

画面表示

モニターの電源を入れてからコンピュータの電源を入れます。画面が表示されます。

解像度の設定方法については、「セットアップマニュアル」の「解像度の設定」を参照してください。

推奨解像度
CG222W
1680ドットx1050ライン
(60Hz)



ColorNavigator のインストール

- 既に測定器付属のドライバーがインストールされている場合は、そのドライバーをアンインストールしてください。
- 付属のEIZO LCD ユーティリティディスクをコンピュータのCD/DVDドライブに挿入します。
- MacOS X の場合**
デスクトップのCD-ROMアイコンをクリックし、表示されたウィンドウで [Start Menu] をクリックします。

Windows XP の場合

メニューが自動で開きます。メニューが自動で開かない場合は、CD-ROM内の「Launcher.exe」アイコンをダブルクリックしてください。

Windows Vista の場合

「Launcher.exe」アイコンをダブルクリックすると、「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されることがあります。「続行」をクリックすると、メニューが表示されます。

- EIZO LCD Utility の起動画面が表示されるので、「ColorNavigator をインストールする」をクリックし、画面の指示に従ってインストールを実行します。

注意！
「ColorNavigator」をインストールすると、各種測定器のドライバーも同時にインストールされますので、測定器に付属されているソフトウェアをインストールする必要はありません。

遮光フードの取付

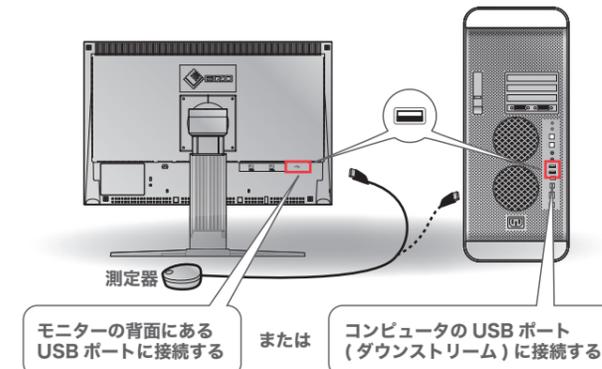
付属の遮光フードを取り付けることによって、蛍光灯などの外光反射を効果的にさげることができます。

遮光フードを取り付ける場合は、反対面を参照し、遮光フードを取り付けてからキャリブレーションをおこなってください。

注意！
フードを取付ける時は、モニターを縦にしないでください。

測定器の接続

別途ご購入された測定器を接続します。



備考

測定器の接続については、測定器の取扱説明書を参照してください。

キャリブレーションの実行

ColorNavigator を起動し、キャリブレーションを実行します。表示される画面およびColorNavigator クイックリファレンスにしたがって操作してください。

詳細は、EIZO LCD ユーティリティディスクに収録されている「取扱説明書 ColorEdge ColorNavigator」を参照してください。

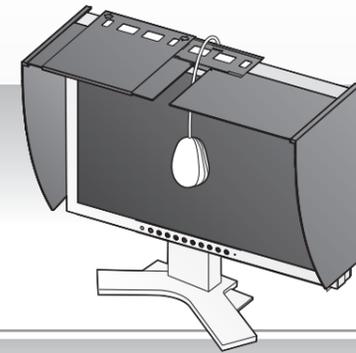
注意！
キャリブレーションをおこなうときは、30分以上前にモニターとコンピュータの電源を入れる必要があります。30分以上経ってからキャリブレーションを実行してください。

備考

キャリブレーションに関する情報は、<http://www.eizo.co.jp> を参照してください。

かんたん！ セットアップガイド

遮光フードの取付

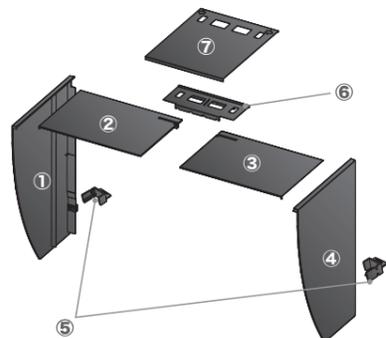


Step 1 遮光フードの箱の内容を確認する

注意

- ❗ モニターを移動するときは、フードを外す
移動中にフードが外れて落下し、けがや破損の原因となります。
- ❗ フードの開閉カバーはストッパーがあたる位置まで閉める
閉め方が不十分な場合、モニターの通風孔がふさがれて、
モニター内部が高温になり火災、感電、故障の原因となります。
- ❌ フードの上に物を置かない
フードの落下やモニターの転倒によるけがや破損の原因となります。
- ❌ フードを取り付けるときは、縦にしない
フードが外れて落下し、けがや破損の原因となります。

遮光フードの箱の中に、以下のものがすべて入っているか確認してください。

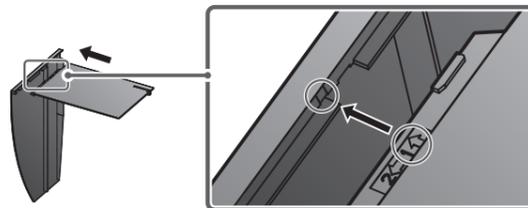


Step 2 モニターに取り付ける

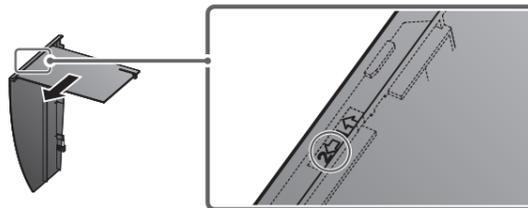
遮光フードの組み立て

フードは、左右のフード（天面）の差込部に表示されている矢印の向きに従って、組み立ててください。

- 1 左フードの側面および天面を、反射防止シートが貼られている面が内側になるように持ちます。
- 2 側面の差込口の印（2本線）に、天面の差込部の矢印（1ヶ）の位置をあわせて、まっすぐに差し込みます。



- 3 天面を矢印（2ヶ）の方向にスライドします。左フードが完成します。

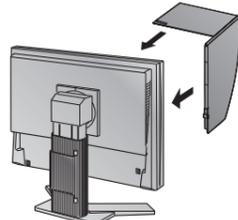


- 4 右フードも同じように組み立てます。

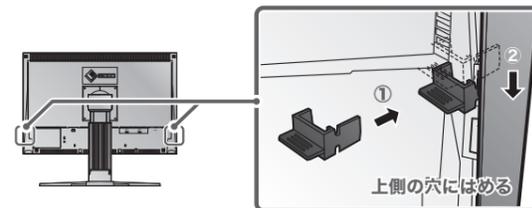
モニターへの取付と固定

片側のフードを確実に固定フックで固定してから、もう片方のフードを取り付けてください。

- 1 左フードをモニターの上部から取り付け、フードとモニターが固定されるように側面から確実にはめ込みます。

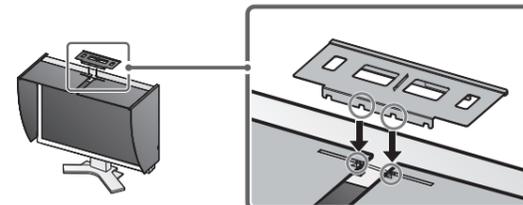


- 2 フードの穴（上）に固定フックをはめ（①）、モニター背面の突起部に沿って下ろします（②）。



- 3 右フードも同じように組み立てます。

- 4 固定金具のくぼみの位置を確認し、左右のフードのみぞの中にある突起部（▲の位置）に固定金具のくぼみをあわせて差し込みます。

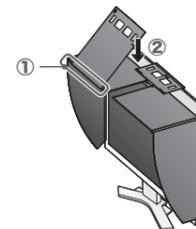


- 5 開閉カバーを左フードに取り付けます。

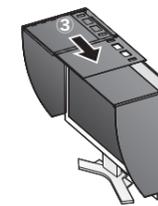
注意！

開閉カバーを右フードに取り付けると、開閉カバーが閉まりません。

- 6 開閉カバーを前（①）から後（②）の順序で、左フードの上部（固定金具のない部分）にかぶせます。



- 7 開閉カバーを固定金具のストッパーがあたる位置まで、右にスライドさせて閉じます（③）。



- 8 キャリブレーションを実行するときは、開閉カバーを左側へスライドさせ、センサーを取り付けます。

注意！

開閉カバーを右フード側へスライドすることはできません。

参考

操作ボタンの名称

操作ボタンには、次の機能が割り当てられています。



1	調整ロックボタン	操作ボタンをロックします。
2	入力切替ボタン	表示する入力信号を切り替えます。
3	モードボタン	ファインコントラストメニューの表示とモードの切替をおこないます。
4	オートボタン	表示画面を自動で調整する機能を実行します。（アナログ信号入力のみ）
5	エンターボタン	調整メニューを表示し、各メニューの調整項目を決定したり、調整結果を保存します。
6	コントロールボタン（左、下、上、右）	調整メニューを使って詳細な調整をする場合に、調整項目を選択したり、調整値を増減します。
7	電源ボタン	電源のオン/オフを切り替えます。
8	電源ランプ	モニターの動作状態を表します。

モニターのファインコントラストモードについて

モードボタンを押すたびに、ファインコントラストメニューの表示とモードの切替をおこないます。

モード	目的
Custom	お好みの設定にすることができます。
sRGB	インターネット上などで原画像に基づいた色合いで表示します。
EMU	キャリブレーションソフトウェアによる調整で設定した色合いで表示します。
CAL	

キャリブレーションをおこなうと、キャリブレーションの結果は自動的に EMU モード / CAL モードに登録されます。キャリブレーションをおこなった後は、EMU モード / CAL モードで使用してください。

取扱説明書について

本製品には本ガイドのほか、以下の取扱説明書が添付されています。必要に応じて参照してください。

- ・セットアップマニュアル（冊子）
- ・ColorEdge ColorNavigator (PDF マニュアル / EIZO LCD ユーティリティディスクに収録)
- ・ColorNavigator クイックリファレンス（シート）
- ・ColorEdge CG222W (PDF マニュアル / EIZO LCD ユーティリティディスクに収録)